

特殊安全塗布工法によるアスベストの固化・固結技術

概要・品質・性能

建築構造物に使用されているアスベストを剥がさずに、防火機能はそのまま固化・固結する技術。

アクリル樹脂に独自開発の特殊吸着材を混入し、アスベストの表面に直接7回ほど吹き付ける。これにより、アスベストは固化し、飛び散ることなく、固定接着される。美観が必要な場合は、7回吹き付け処理した後、カラー塗料を2回上塗りすることで対処できる。

アスベストの耐火機能をそのまま維持しながら、新たに約1,500℃の耐熱効果が得られるのに加え、3回塗りまたは4回塗りした後、剥がし工事をすればアスベストを剥がす際に粉塵が飛び散ることがなく、安全に剥がし工事ができる。また、剥がしたアスベストは通常の骨材としても使用できる。

アスベスト飛散状態



7工程完了（固定後）



用途

- (1) 鉄骨コンクリート構造物の躯体に貼り付けられたアスベストを剥がさずに現場で吹き付け塗装する実績をもつ。
- (2) 施工単価は48,000円/m²（足場代、養生代を含まず）。

技術移転

- (1) 形態 新規事業として販売・施工
- (2) 相手先 不問（新規事業として考えている業者）
- (3) 地域 国内に限る

実用化・情報

〔試作・実験〕完了

〔製造・販売実績〕有り

〔技術情報の提供〕技術資料、サンプル

〔情報提供者〕建設資材開発協同組合

松澤 正彦

〔連絡先〕(財)りそな中小企業振興財団 事務局
TEL.03-3444-9541 FAX.03-3444-9546

特許等